

伊藤知事へ申し入れ

馬毛島への米軍訓練移転に反対せよ

5月17日、まつざき真琴県議は、日本共産党鹿児島県委員会とともに、米空母艦載機部隊の発着訓練（FCLP）を西之表市の馬毛島で行うという案が再浮上した問題で、伊藤知事に、地元自治体と共同し、反対の意志を表明するように申し入れを行いました。（申し入れ全文は裏面に掲載）

馬毛島に関しては、以前から米軍の訓練移転の情報があり、種子島と屋久島では、首長や議長をはじめ、住民もこぞって反対し、集会や署名活動などを行い、繰り返し反対の意志を表明してきました。

種子島は農林漁業が中心の地域であり、屋久島は世界自然遺産に登録された島で、観光客が世界中から訪れる観光の島です。馬毛島でFCLPが行われることになれば、農林漁業への影響は甚大であり、住民は騒音被害や事故の危険にさらされることになります。

そもそも、洋上基地（司令部）としての機能を持ち、海の上のどこからでも航空機を発進させることができる空母は、日本の防衛とは無縁のものです。

今、国内では東日本大震災が発生し、全被災者の救済・復興のために国力を挙げ、あらゆる力を結集するときです。

伊藤知事は、「地元が反対している以上、県として賛成の立場にはない」と発言しながらも、現時点で、自ら反対の意志を表明する意志はないと説明しています。

政府が正式に発表するのは、計画を決定してからになると思われます。知事は、機敏に対応し、直ちに県民の生命と財産を守る立場で、政府に、反対の意志を表明すべきではないでしょうか。



まつざき真琴
県議会ニュース



お知らせ

6月議会が始まります。

16日（木）本会議（開会）

21日（火）代表質問

23～28日 一般質問

※今議会は、まつざき県議は一般質問ができません。

29日（水）常任委員会

（商工労働水産部観光交流局）

30日（木）常任委員会（農政部）

7月6日 本会議（閉会）

※開会中に川内原発に関する特別委員会が開催される予定です。

（日時は未定）

※請願・陳情の締め切りは

6月14日（火）です。